

バレーボールネーションズリーグ 2026 大阪大会 取材規定

報道関係の皆様には支障なく取材いただくために、下記の規程をもとに取材・報道体制を整えています。ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。皆様からの取材申請をもちまして、本取材規程を理解し承諾されたものとみなされます。なお、取材の目的は、スポーツ報道を対象としております。会場内での取材活動において、弊社からの連絡事項ならびに下記の要項に逸脱した場合は、取材をお断りする場合がございますのでご了承ください。

<取材者>

以下を満たしている方を取材活動が可能な「取材者」といたします。

- * スポーツ報道としての取材を目的としている方
- * 取材申請の際に原稿、写真の掲載先が決定している方
- * 掲載予定媒体の責任者の承認を得ている方
- ※ SNS (Youtube、X (Twitter) など) や個人ブログ、それらに類するもののみを掲載媒体とされている方は原則対象外

取材申請（事前申請のみ）

取材を希望されるスポーツ報道関係者は、VolleyballWorld ウェブサイトの取材申請フォームより必要事項を記入してお申し込みください。会場内取材スペースの関係上、各日定員以内での人数での申請をお願いいたします。

<取材者定員> **※取材申請数により、来場者数の調整をお願いする場合がございます**

【通信社・新聞・雑誌・ウェブ・その他】

各日 3 人まで（うちカメラマンは 1 名に限る）

【テレビ】

各社 5 人まで（カメラマン・技術スタッフ含む）

※カメラの持ち込み可能台数は、各試合 1 系列につきカメラ 1 台です。系列で調整をお願いします

<申請締切>

各大会初日の 15 日前の以下の日付に申請が締め切られます。

女子大阪大会：6 月 23 日（火）

男子大阪大会：6 月 30 日（火）

<取材諾否>

VolleyballWorld より順次回答予定

<取材申請に関する注意>

- * 取材申請に関するご質問は、VolleyballWorld のメディア認定チーム (Media.Accreditation@Volleyball.World) 宛にメールでお問い合わせください
- * 弊社宛の電話でのお申し込み、回答内容の変更などはお受けいたしかねますのでご了承ください
- * 本大会の取材は事前申請のみとなっております。締め切り後のお申し込みや取材者変更、当日会場での直接のお申し込みはお受けいたしかねますのでご了承ください
- * 取材日ごとに取材者を変更することはできますが、一日の途中での取材者の交代には応じかねます。社内であらかじめご調整ください

取材当日の注意事項

- * プレス受付には毎日必ずお立ち寄りください
- * 受け付けされずに入場された場合、その後の取材をお断りする場合があります
- * プレス受付でアクセディテーションカード（以下 AD カード）を発行します
- * スチールカメラの方にはカメラマンビブスをお渡しいたします
- * 大会会場内においては、AD カード・カメラマンビブスの着用が義務付けられます

バレーボールネーションズリーグ 2026 大阪大会 取材規定

大会期間中の取材案内と注意事項

指定エリア以外での取材や未承諾の個別取材、ぶら下がり取材はおやめください。

【プレス受付】

各日第1試合開始1時間前から受付開始します。

写真撮影者はプレス受付にてビブスをお受け取りください。

【プレスワーキングルーム】

大会会場にはプレスワーキングルームが設置されています。プレスワーキングルームではインターネットに接続できるWi-Fiと、PC用電源が無料で用意されています。プレスワーキングルームは原則として、第1試合開始1時間前～おおよそ最終試合終了2時間後までご利用いただけます。

【アクセスエリア】

記者	スタンド記者席、ミックスゾーン
スチールカメラ	スチールカメラ撮影エリア、ミックスゾーン、ファンゾーン
ENGカメラ	ミックスゾーン、ファンゾーン

【スタンド記者席】

北側スタンド席に記者席を設置する予定です。各日、第1試合開始1時間前～最終試合終了1時間後までご利用いただけます。席数には限りがありますので、譲り合ってください。名刺を貼るなどの席取りはお控えください。なお、記者席には机のご用意がございません。ご不便をおかけしますがご了承ください。

【スチールカメラエリア】

本大会の取材許諾を得たスチールカメラは、スタンド内、アリーナ内でのスチールカメラ撮影エリアからの撮影が認められます。なお、アリーナ内での撮影には人数制限を設け、会場での抽選を実施する可能性がございますので、予めご了承ください。

【ENGエリア】

本大会の取材許諾を得たENGカメラは、ミックスゾーンとファンゾーンのみ撮影が認められます。**スタンドでの試合映像の撮影は不可となります。**試合映像についてはライツホルダーのTBSより映像の分岐を予定しております。

【ファンゾーン】

指定されたエリアからの撮影が認められます。撮影エリア内では移動しての撮影は禁止となります。

【インタビュー】

ミックスゾーンで監督、選手らに直接お声がけください。記者会見は本大会では実施しません。

【公式練習日の取材について】

日本代表チーム以外の海外チームの取材対応はございません。

日本代表チームの練習公開の有無および練習後の取材対応につきましては現在調整中です。

バレーボールネーションズリーグ 2026 大阪大会 取材規定

写真・映像の使用

<写真の使用条件>

- * 以下 (1) ~ (2) に当てはまるものを一次使用とし、これ以外の目的での使用を希望する場合には、写真・映像使用許諾申請書を JVA に提出してください。なお、ご申請いただいた媒体以外での使用は禁止させていただきます
 - (1) 試合開催日から 10 日以内のニュース/スポーツニュース番組での使用
 - (2) 大会開催や試合結果の報道を目的とした使用

<映像の使用条件>

在京スポーツニュース協会の分岐連絡表に記載

その他

- * アクセスエリア外での取材、撮影は禁止です。一般のお客様のご迷惑とにならないようご注意ください
- * カメラマンビブス着用者以外の写真撮影、テレビ報道用以外の動画撮影 (Web サイト、SNS 用等) は禁止です
- * 試合経過や結果を、個人のホームページ、ブログ、SNS へ使用することはお控えください
- * 報道関係者の権利を有してのみアクセスできるエリアにおいて撮影した素材の投稿も禁止します
- * ご申請以外の媒体で許可なく取材内容、写真を使用した場合や、取材後の掲載実績がない場合は、今後の取材をお断りすることがあります
- * 取材規定に反した取材者、AD カードの貸与・譲渡など不適切な使用を行った取材者、その他、主催者が不適切と判断した取材者に対して、AD カードを没収の上、今後、日本バレーボール協会主催・主管・後援大会への取材をお断りする場合があります
- * 公益財団法人日本バレーボール協会の権益の侵害、特定の個人を誹謗・中傷するなど、日本のバレーボール界にとって不利益となる活動を行った場合、しかるべき対応を検討いたします

取材申請・写真・映像使用に関するお問い合わせ先

<取材申請システムについて>

VolleyballWorld メディア認証チーム Media.Accreditation@Volleyball.World

※英語でのお問い合わせをお願いいたします

<取材内容・写真使用について>

公益財団法人日本バレーボール協会 広報部 press@jva.or.jp

<映像 2 次使用について>

在京スポーツニュース協会の分岐連絡表に記載

※本取材規定は、ペン記者、フォトグラファー、非放映権保持社を対象としております。ホストブロードキャスター (TBS)、ライツホルダー、JVA オフィシャルフォトグラファー、その他主催者が認めた者には該当しません

2026 年 6 月 19 日更新